

みんなで考えるおたすけフォーラム

「人がたすかるとは？」

「人がたすかるとは」——この問いは、おたすけに励む私たちにとって常に大切なテーマです。

戸別訪問や路傍講演など布教に歩く方、地域での支援や社会貢献の活動に取り組んでいる方、あるいは始めようとする方の中で、悩みや壁に直面している方も少なくありません。

本フォーラムは、専門家の講演を聴く場ではなく、参加者一人ひとりが自分の思いや体験を語り合い、共に学び合う対話の場です。

困りごとや迷いを分かち合いながら、心のおたすけにつながる新しい気づきやつながりを生み出すことを目的としています。

教祖 140 年祭の節目に、あらためて「おたすけ」の意味を共に問い直し、次なる一歩を踏み出しましょう。

日程：立教 189 年（令和 8 年）**3 月 25 日**（水）

時間：13:30 ～ 17:00（開場 13:00）

会場：おやさとやかた東左第 4 棟

3 階各教室他

対象：ようぼく

定員：各分科会 25 名

※定員になり次第締め切ります。

参加費：無料

申込締切
3/15 ⑤

内容

I. 委員長挨拶・オリエンテーション

II. 分科会

1 にをいがけ

2 地域貢献活動

3 社会福祉活動

4 インターネットを使った布教

III. 全体共有

○申込方法

ひのきしんスクールホームページ内の「申込フォーム」より、必要事項をご入力の上、お申し込みください。

※上記以外の方法での申し込みは受け付けておりません。

※申し込み締め切り後、「受講方法」のご案内をメールにてお送りします。

▼申込はこちら



○紹介動画

今回のフォーラムの趣旨をより分かりやすくお伝えするため、紹介動画をご用意しました。分科会の内容や「対話」を中心とした新しい進行スタイルなどを、短時間でご確認ください。

※12 月 25 日より配信予定
ぜひ事前にご覧ください。

▼紹介動画はこちら



分科会のご案内

●分科会では、以下の 4 つのテーマごとに小グループに分かれ、それぞれの現場での取り組みや悩みを共有し、気づきや学びを深める対話を行います。

ファシリテーター（進行役）が進行を務め、話し合いの中で「人がたすかる」とは何かを共に考えます。いずれかの分科会を選んでお申込みください。

1 にをいがけ（神名流し、路傍講演、戸別訪問など）

ねらい：どうすれば相手の心に届くおたすけができるか、実践のヒントを得る。

内容：現場での体験を振り返り、御教えを伝える難しさや喜びを共有し、心だすけの姿勢を考えます。

【ファシリテーター】

ささくら まさひろ ひょうごちゅうおう
笹倉 雅浩 氏（兵庫中央分教会長）

2 地域貢献活動（子ども食堂、フードパントリー、学習支援など）

ねらい：地域での活動を通して、心のおたすけへとつなげる実践の視点を学ぶ。

内容：現場での課題ややりがいを共有しながら、「支援」と「おたすけ」の違い・つながりを考えます。

【ファシリテーター】

つじ しんいち こうきょう
辻 真一 氏（甲京分教会長）

3 社会福祉活動（里親、保護司、教誨師、民生委員など）

ねらい：社会に根ざした信仰のあり方を見つめ直す。

内容：地域社会における奉仕・貢献を振り返り、信仰者としての関わり方を考えます。

【ファシリテーター】

しらくま しげかず なかせんじゅう
白熊 繁一 氏（中千住分教会前会長）

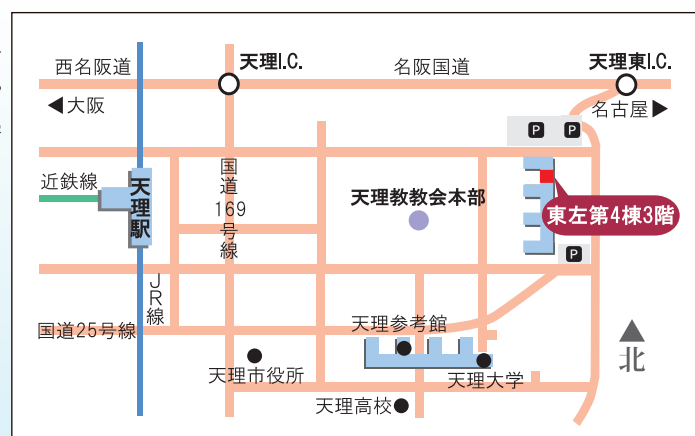
4 インターネットを使った布教（音声配信、動画配信、SNS、ブログ、ホームページなど）

ねらい：インターネットを利用した、にをいがけ・おたすけを考える。

内容：インターネットを通して人とつながる事例を共有し、ネット社会におけるにをいがけのかたちを考えます。

【ファシリテーター】

よしふく なるひと のうひ
吉福 成人 氏（濃飛分教会長）



ひのきしんスクール事務局

（布教部社会福祉課内）

ひのきしんスクール

検索

〒632-8501 天理市三島町 1-1

TEL：0743-63-2314

E メール：h-sc@tenrikyo.or.jp

URL：https://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/

※ご不明な点は事務局へお尋ねください。

▼HPはこちら

